

# 専徳寺報

第470号

令和4年11月12日発行

浄土真宗本願寺派

専徳寺

〒740-0044 岩国市通津2764  
☎0827-38-1124 FAX38-1000

①<http://sentokuji-iwakuni.net/>

専徳寺

検索

②Youtube「ひかりといのちきわみなき」



## 永代経法要

御案内

ご開山親鸞聖人のご誕生850年まで残り200日をきりました。

ご開山から、そして多くの方々から引き継がれてきた念仏の教えを、さらに後世へと伝えていく大切な法要です。

今年最期の法座です。ご参詣を心よりお待ちしております。

### 日時

11月24日(木)

昼1時半〜3時半

11月25日(金)

昼1時半〜3時半

### ご講師

本願寺布教使

安方 哲爾 師 (大阪府)

- ・両口ともお唇です。
- ・「マスク」着用をお願いいたします。
- ・「飲み物」は各自ご持参を願います。
- ・体調確認(検温)をしてお参りください。
- ・本堂の席が一杯でも、庫裏でスクリーンにてお聴聞できます。



### 参拝セット (念珠・聖典・式章・腕間カード)

どうぞお持ちください。

専徳寺納骨堂受付中

如来・人・言葉 128

ぞうきん

榎本栄一

ぞうきんは  
他のよごれを

いっしょけんめい拭いて

自分は よごれにまみれている

〔群生海〕106頁



「わたしは、この詩をよむまで、ただの一度も雑巾のことを想ったことがない。わたしという人間は、胸のポケットの飾り用の白いハンカチを大切にこそすれ、台所の片隅につつましくしている雑巾には目もくれず見下してきたのではないか。そしてそのような私であるのではないか。

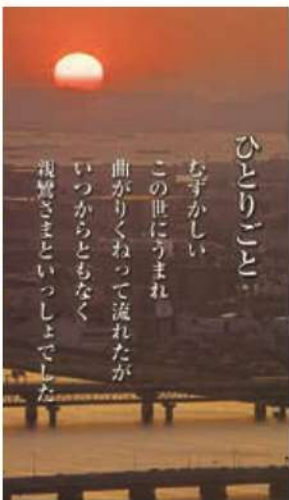
しかしこの雑巾こそ、まさしく大慈大悲の法蔵菩薩(※阿弥陀様の事)のおん姿でもあるのではないかと、思ったとたん、たまらない気持になった。」

(西元宗助『ここに道あり』(探究社刊))



榎本栄一

明治36年徳島県生まれ、大阪育ち。  
10代で父親を亡くし、母親と一緒に化粧師店の仕事を継ぐ。  
昭和20年3月、大阪大空襲で淡路島へ。  
昭和25年、東大阪市で化粧師店を再開。  
60歳を超えて本格的に詩を執筆。  
平成6年、仏教伝道文化章を受賞。  
平成10年10月18日、96歳で往生(今年25回忌)。



ひとり(た)  
みずかしい  
この世に生まれ  
曲がりくねって流れたが  
いつからともなく  
浅きまどいっしょまで

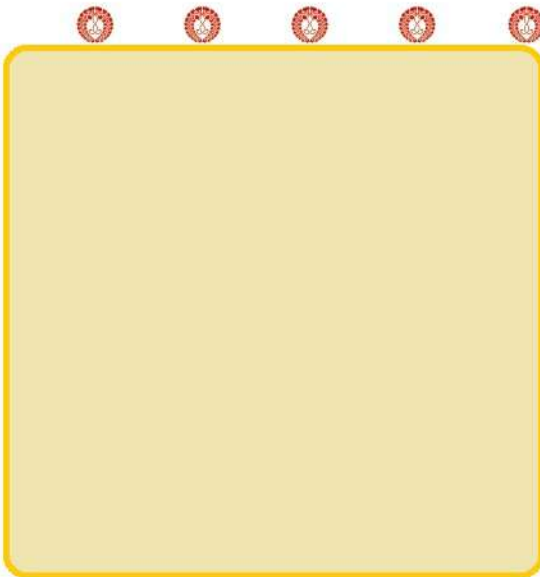
【講師】加藤一英、【お鉢米】木村勲様

▼秋讃仏会法要余香（9月29・30日）

●ご報告いたします



●ご恩を偲び〔法事勤修〕 9月10日～11月6日



●み仏にいだかれて〔葬儀勤修〕

寺内だより



### （公告）専徳寺第2納骨堂建設

3月の寺報でもお伝えしましたが、現在境内にある「専徳寺納骨堂」が満床になってきた事にもない、新しく「第2納骨堂」を建設いたします。

場所は現納骨堂（第1納骨堂）の隣です。11月から工事が始まりました。**完成予定は来年7月末です。**工事期間中は境内の駐車や騒音等、ご迷惑をおかけいたします。

建物は「鉄筋コンクリート造の3階建て」。エスカレーターを完備しています。

3階部分に納骨壇を設置します。基数は大型区画が56基、小型区画が182基です。

今月中に鐘楼を移動します（移動場所は、親鸞聖人像の北側）。よって今年は「除夜の鐘」はお休みさせていただきます。



【お内仏と納骨壇（大型区画）イメージ図】



※大型区画は一基につき、12壺のお骨を納めることができます（一段増やして16壺まで可能です）。



【納骨壇（小型区画）三列イメージ図】

- ※赤枠内で一基です。
- ※他に銀杏と紅葉のデザインがあります。
- ※小型区画は一基につき、4壺のお骨を納めることができます。
- ※本堂外陣南側に一列安置しています。ご覧ください。

お参加くださる方は、お寺へご一報をお願いいたします。（電話：38-11124）

門徒男性による境内清掃作業を行います。ご加勢よろしくお願いたします。  
【日時】12月25日（日）・15時半～17時

▼境内清掃作業―専徳寺倶楽部

●ご案内します

お給仕の慶び、一人に存じます。



法物下附式〔入仏式〕

●おめでとうございます

### ＊納骨壇の費用について

| 区画(壺数)   | 加入金   | 維持費(5年分)* |
|----------|-------|-----------|
| 大型区画(12) | 120万円 | 2万円       |
| 小型区画(4)  | 60万円  | 1万円       |

※永代（100年分）の場合は共に20万円

### ＊お申し込みの流れ

- ・永代経法要の参詣初日（11月24日）より申込書をお渡しします。ご記入して提出ください（ご来寺が難しい方はお電話ください。後日郵送いたします）。
- ・申込書にある口座（山銀・JA）へ加入金をお振込ください。

※加入金完納にて申し込み完了です。後日、申し込み順に納骨壇の場所を選定していただきます。